

組立説明書

このたびはコイズミ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

この組立説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく組立してください。

ご使用のまえには取扱説明書をよくお読みのうえ、安全に正しくお使いください。

保証書はお買い上げ日、販売店名の記入を確認し、組立説明書といっしょに大切に保管してください。

安全上のご注意（必ずお守りください）

●取り扱いを誤った場合に想定される危害・損害の程度を示しています



警告

「死亡または重傷を負う恐れがある」内容です。



注意

「傷害を負うまたは物的損害発生の恐れがある」内容です。

●お守りいただく内容を示しています



禁止

「行ってはいけない」内容です。

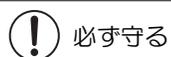


必ず守る

「行わなければならない」内容です。

⚠ 注意

●組立および設置時の注意



必ず守る

組立、設置、移動は2人以上で行ってください。移動する時は引きずらず持ち上げて運んでください。
→ケガをしたり、破損したり、建物の内装を傷つける恐れがあります。



禁止

組立および解体に電動ドライバーは使用しないでください。
→ボルト頭がつぶれて締め付け、取り外しができなくなる恐れがあります。



必ず守る

水平で平滑な床面に設置してください。
→不安定な場所に設置すると、がたついたり転倒や引出しの開閉に支障が出る恐れがあります。



禁止

説明書に記載されている組立パターン以外の組立や改造等はやしないでください。
→破損してけがをする恐れがあります。



必ず守る

転倒防止金具が付属されている書棚等を単独で使用する場合、必ず転倒防止金具を使って書棚を壁または柱などへ固定してください。
→転倒して破損したり、けがをする恐れがあります。



禁止

直射日光のあたる場所やヒーター、エアコンなどの温風が直接あたる場所への設置はおやめください。
→変形、変質、退色の原因となります。



必ず守る

組立のパターンによって使用しない部品や部材が残る場合があります。
→紛失しないよう大切に保管してください。

●天然木の製品は木目柄、色に多少のばらつきがあります。

このため展示品とお届け品では木目柄、色が異なる場合があります。



【品番】

●NODM-820 WWLP

●NODM-822 NSNB

●NODM-828 WWLB

●NODM-821 WWPR

●NODM-823 BKWT

●NODM-813 WWGY

■組立ての前に

ステップアップデスクは、STEP1、STEP2-1 2-2、STEP3-1 3-2と、用途に応じて5種類のスタイルに組み立てることができます。どのスタイルにするか決めてから組み立ててください。

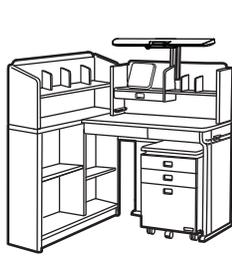
※イラストは共通化していますので、購入された商品とデザインが異なる場合があります。



●STEP1
(スタンダード
スタイル)



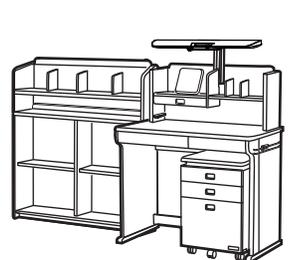
●STEP2-1
(ユニットデスク
スタイル)



●STEP2-2
(ユニットデスク
中棚正面置きスタイル)



●STEP3-1
(セパレート
スタイル)



●STEP3-2
(セパレート
中棚正面置きスタイル)

※左右の組替えが可能です。 ※左右の組替えが可能です。

1 シェルフの組立て方法

※シェルフから組立てると少ないスペースで組立てが行えます。

■シェルフ付属品

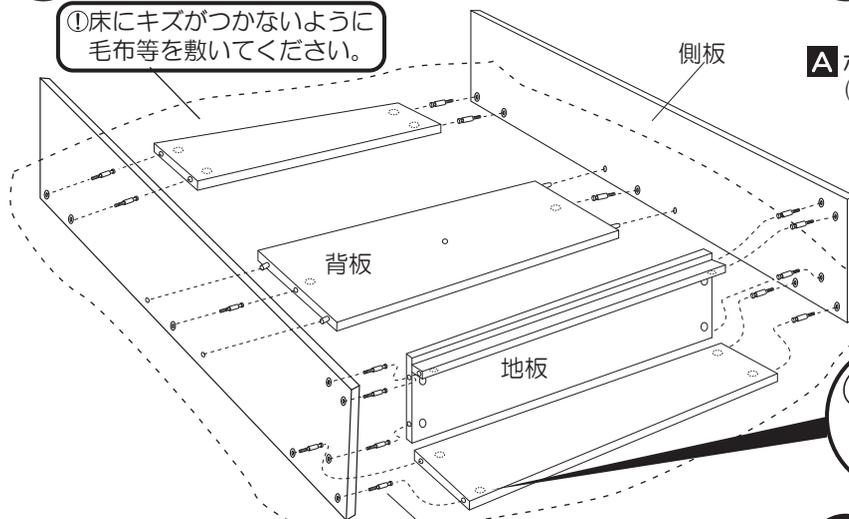
A	B	C	D	E	F	G1	G2	H	
ボルト(M6×35mm)	連結ピン	回転金具(銀色)	回転金具(黒色)	穴かきしキャップ	フット用キャップ	傾斜棚ダボ(左)	傾斜棚ダボ(右)	コンセントボックス	
WIN1BJ635	LTF9MB605	LTF9MKN18	LTFTMKK15	SZCTAC18W SZC9AC18V SZC2AC18K	SZC4DC17W SZC4DC17V SZC4DC17K	SZC2TD2TL	SZC2TD2TR	KRE9SW10L KRE4SW10K	
×9	×40	×12	×8	×1	×9	×4	×4	×1	
I	J	K	転倒防止金具	フォトフレーム又はハートミラー(商品によりいずれか付属)					
ボルト(M6×35mm)	ユニット時金具	ボルト(M6×16mm)	WIN7TN002	フォトフレーム又はハートミラー(商品によりいずれか付属)					
WIN1BJ635 (コンセントボックス用)	SZC3LK14U	WIN4BJ616 (ユニット時金具用)	1セット	WIN4PFNB1 WIN4PFWT1 WIN1PFGY1	WIN3HMLP1 WIN3HMPP1 WIN3HMLB1				
×1	×2	×6		(共通) フレーム支柱ピン WIN5SPBJ1	ハートミラー ×1				

- ① 小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。
→ お子様が進んで飲み込むことがあります。
- ① スタイルにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。
→ 部品紛失の場合はご購入いただくことになります。

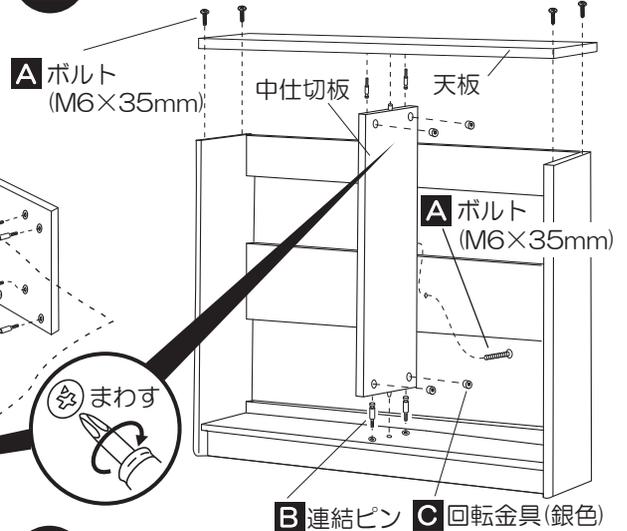
※枠内の9桁表記は、部品品番となります。キャップ類は、上段がWWLP/WWPR/WWLB/WWGY色用、中段がNSNB色用、下段がBKWT色用の部品品番となります。フォトフレームは、上段がNSNB色用、中段がBKWT色用、下段がWWGY色用。ハートミラーは、上段がWWLP色用、中段がWWPR色用、下段がWWLB色用の部品品番となります。コンセントボックスは、上段がWW/NS色用、下段がBK色用の部品品番となります。

1 下棚側板・背板・地板の組立て

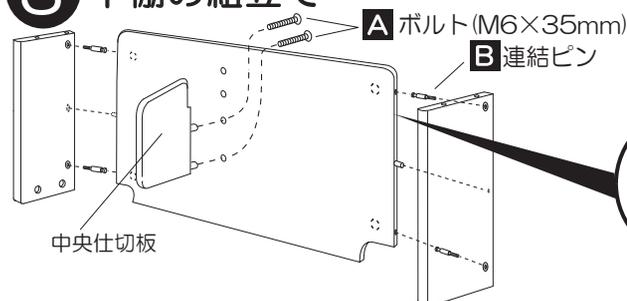
① 床にキズがつかないように毛布等を敷いてください。



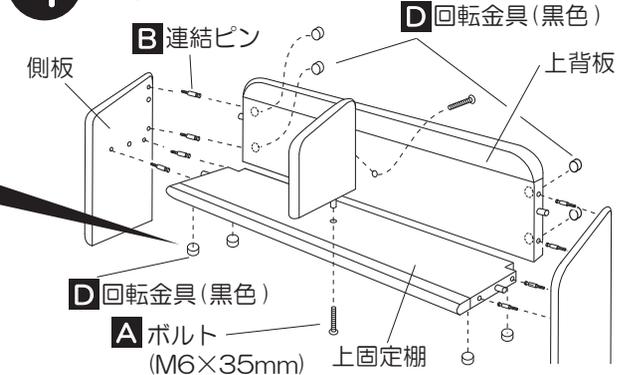
2 下棚中仕切板・天板の組立て



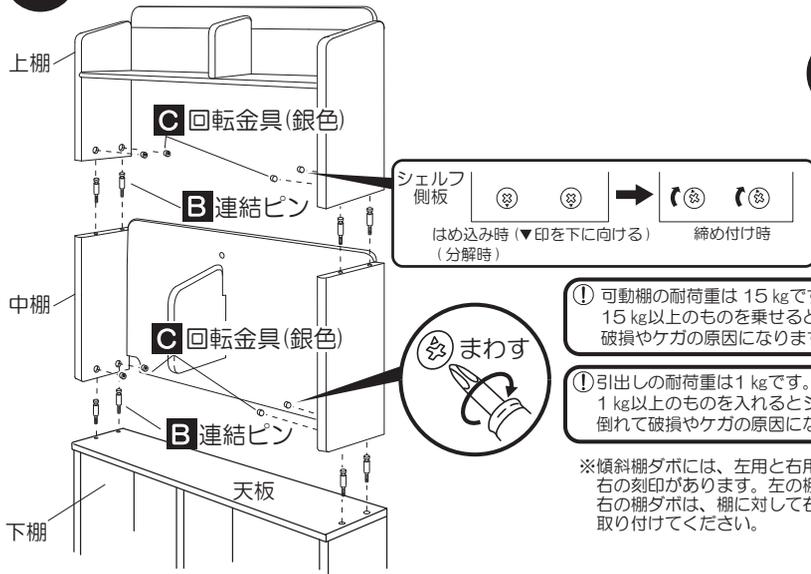
3 中棚の組立て



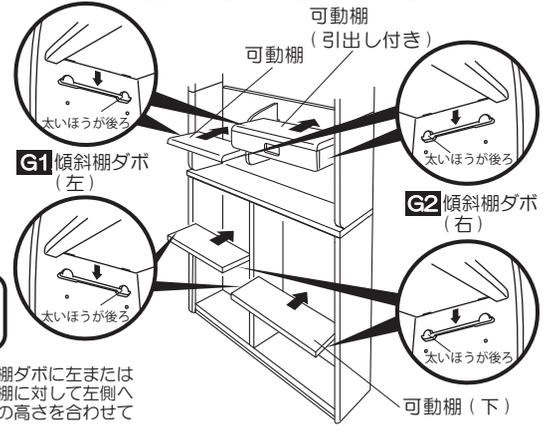
4 上棚の組立て



5 上・中・下棚の取付け



6 中棚・下棚の可動棚の取付け



① 可動棚の耐荷重は15kgです。15kg以上のものを乗せると破損やケガの原因になります。

② 引出しの耐荷重は1kgです。1kg以上のものを入れるとシェルフが倒れて破損やケガの原因になります。

※傾斜棚ダボには、左用と右用があり、棚ダボに左または右の刻印があります。左の棚ダボは、棚に対して左側へ右の棚ダボは、棚に対して右側へ左右の高さを合わせて取り付けてください。

2 可動仕切板の取付け方法

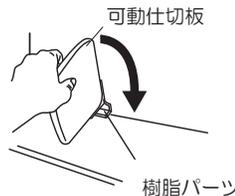
■中棚の可動棚への取付け方法



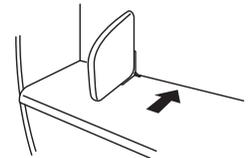
① 可動棚を持ち上げて、手前に引き出してください。



② 可動棚の後に可動仕切板の樹脂パーツをはめ込んでください。

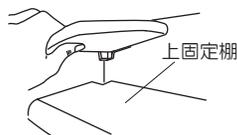


③ 樹脂棚ダボが浮いていないか確かめてから、可動棚をもとの位置に戻してください。

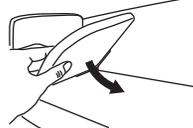


■上棚への取付け方法

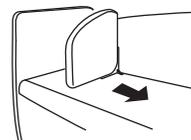
① 上棚の後角の欠き取り部分に樹脂パーツを寝かせた状態で差し込んでください。



② 差し込んだ状態で可動仕切板を垂直におこして上固定棚にはめ込んでください。



③ 横にスライドさせて使用してください。



3 デスクの組立て方法

※1ページの組立てスタイルを決め、組み立ててください。

■デスク付属品

A	B	C	E	F	L	M	N
ボルト(M6×35mm) WIN1BJ635 ×13	連結ピン LTF9MB605 ×2	回転金具(銀色) LTF9MKN18 ×4	穴かくしキャップ SZCTAC18W SZC9AC18V SZC2AC18K ×2	ナット用キャップ SZC4DC17W SZC4DC17V SZC4DC17K ×3	ボルトキャップ SZC4BC19W SZC4BC19V SZC4BC19K ×12	カバンフック SZC4KF20W SZC4KF20V SZC4KF20K ×1	トラスボルト(M6×25mm) WIN1BWJ25 ×1
おかたづけキット SZC3KS30S (組立式) ×1セット	拡張天板固定金具 WIN2LKSUK ×2	ボルト(M6×16mm) WIN4BJ616 ×6	ランドセルハンガー TIT4KFRAN ×1	ボルト(M6×16mm) WIN4BJ616 ×2	ガッチリ金具 SZC1GK230 ×1セット(2J1セット)	ボルト(M6×30mm) WIN1BJ630 (ガッチリ金具用) ×2	ボルト(M6×90mm) GKU2BU690 ×2
<p>※枠内の9桁表記は、部品品番となります。 キャップ・カバンフック類は、上段がWWLP/WWPR/WWLB/WWGY色用、中段がNSNB色用、下段がBKWT色用の部品品番となります。 カギは、カギ①がWWLP/WWPR/WWLB色用、カギ②がNSNB/BKWT/WWGY色用の部品品番となります。</p> <p>① 小さな部品の取扱いには、十分ご注意ください。 → お子様が進み込むことがあります。</p> <p>② スタイルにより、使用しない部品や部材が生じることがあります。 組替え時には必ず必要になりますので大切に保管してください。 → 部品の紛失の場合は再度ご購入いただくことになります。</p>							カギ① LTF3KD506 1セット
							カギ② LTF1KD505 1セット

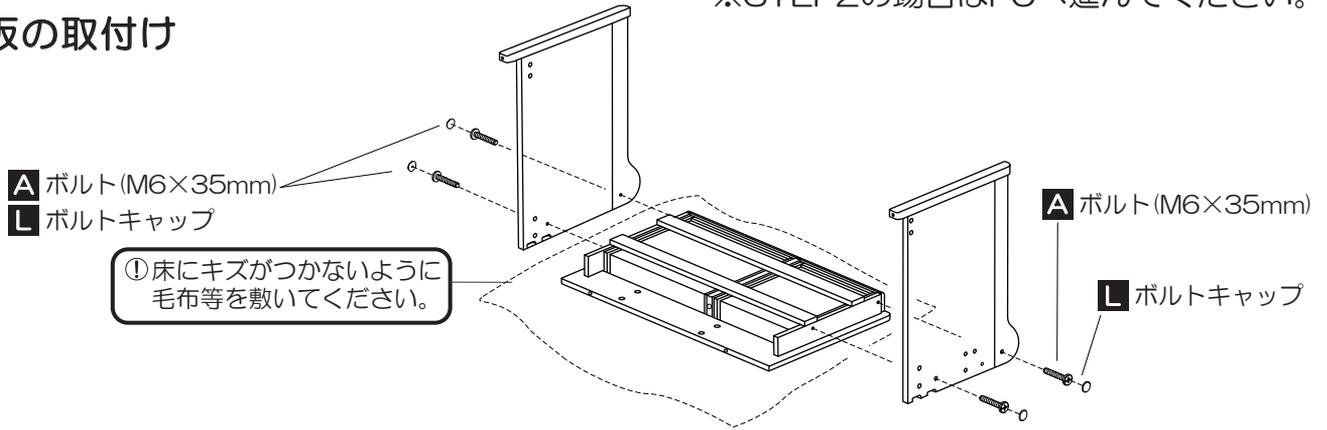
STEP1(スタンダードスタイル)STEP3(セパレートスタイル)の場合

※STEP2の場合はP5へ進んでください。

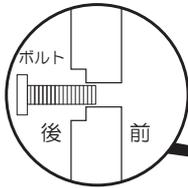
1 側板の取付け

- A** ボルト(M6×35mm)
- L** ボルトキャップ

①床にキズがつかないように毛布等を敷いてください。



2 背板の取付け



※上背板はボルト穴のある面を後側にして組み立ててください。

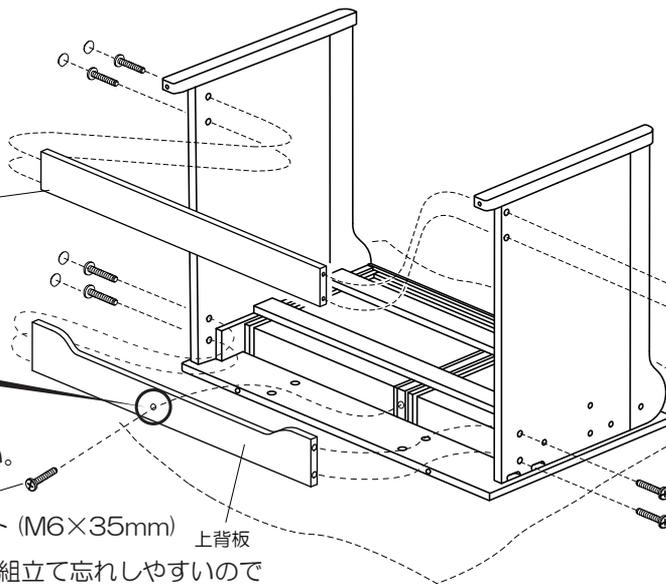
- A** ボルト(M6×35mm)
- 上背板

※このボルトは、組立て忘れしやすいのでご注意ください。

- A** ボルト(M6×35mm)
- L** ボルトキャップ

①床にキズがつかないように毛布等を敷いてください。

- A** ボルト(M6×35mm)
- L** ボルトキャップ

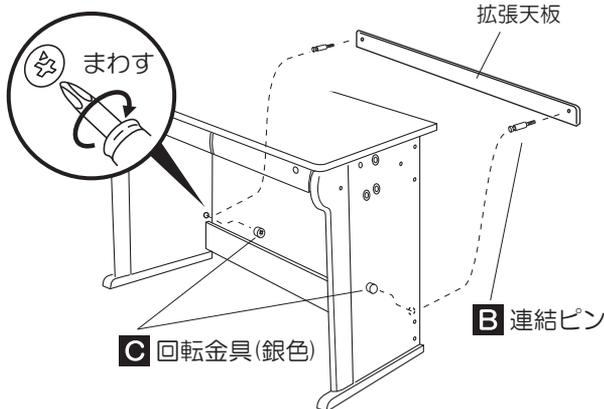


3 その他の部材の取付け方法

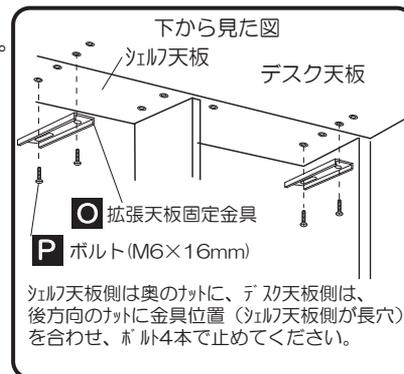
■ STEP1(スタンダードスタイル)の場合

※STEP1の場合は拡張天板を収納してご使用ください。
→天板へ取り付けるとシェルフとの組付けができません。

○ 拡張天板の収納



○ シェルフとデスクとの組付け



- O** 拡張天板固定金具
- P** ボルト(M6×16mm)

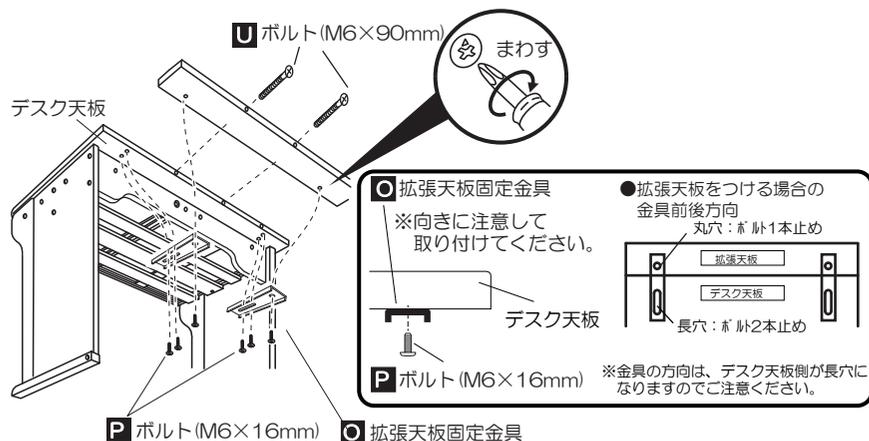
シェルフ天板側は奥のナットに、デスク天板側は、後方向のナットに金具位置(シェルフ天板側が長穴)を合わせ、ボルト4本で止めてください。



STEP3(セパレートスタイル)の場合

※STEP3の場合は、拡張天板をデスクに取付け天板奥行を広くお使いいただくことができます。

○デスクへの拡張天板の取付け方



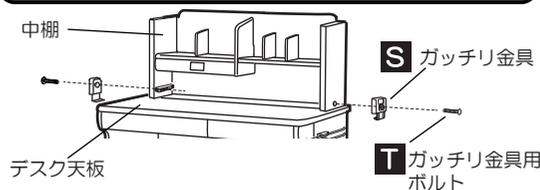
※STEP3-2の時、シェルフ中棚の上部4箇所のカットに**F** カット用キャップ[®]をはめてください。

中棚とデスクの組付け (STEP3-2の場合)

中棚の左右側板のボルト穴に合わせて2つのガッチリ金具と、ガッチリ金具用ボルトで、デスク天板と中棚をしっかりと固定してください。

※デスクの拡張天板を取り付けても、取り外してもどちらの状態でも中棚を載せ、組み立てることができます。

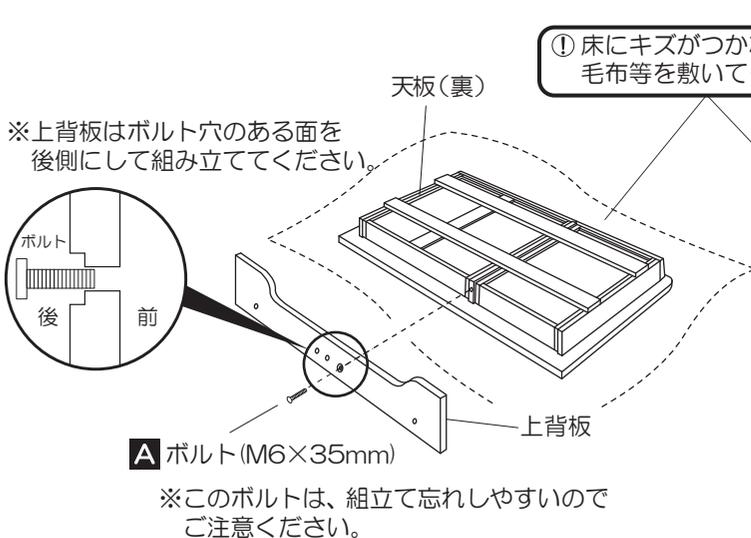
○上棚と中棚を重ねた状態で、デスクの上に載せ、組み立てて使用しないでください。
⇒転倒し破損やケガの原因になります。



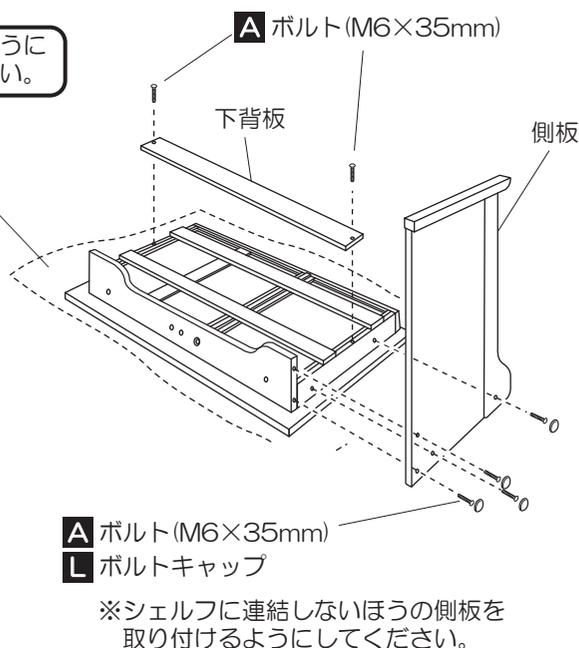
STEP2(ユニットデスクスタイル)の場合

※ここでは、デスクの左がシェルフになる場合の説明となっています。(この真下の図) 右がシェルフにしたい場合は、この図を反転させて組立ててください。

1 天板と上背板との取付け



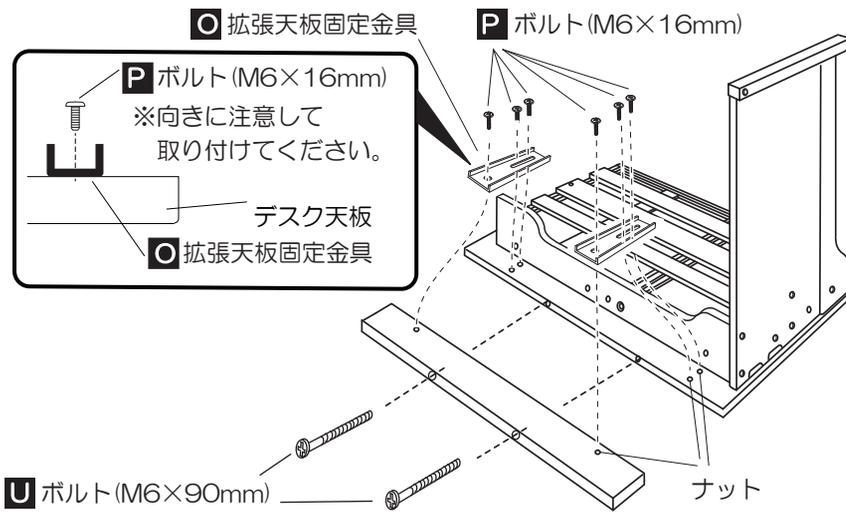
2 天板、上背板と側板との取付け ・下背板の収納方法



※STEP2の場合、拡張天板を付けても、つけなくても使用できます。

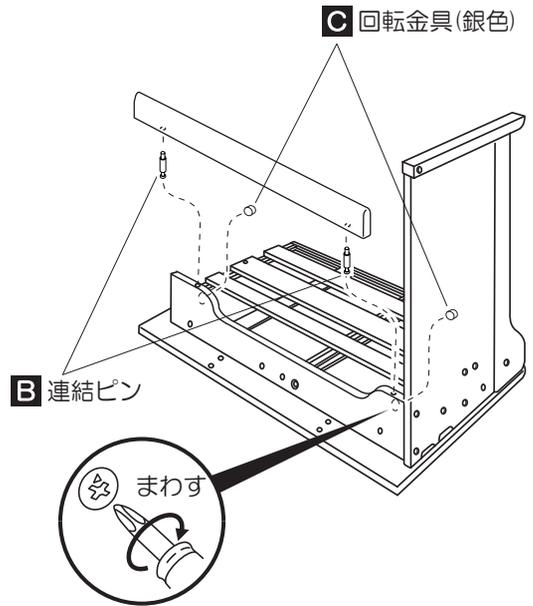
3 ○ 拡張天板の取付け

※拡張天板を取り付ける場合は、側板を背板に取り付ける前に取り付けてください。
→拡張天板固定金具が取り付けやすくなります。

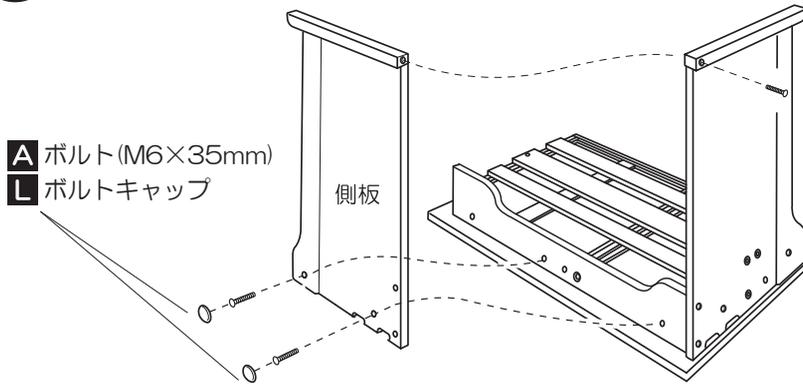


○ 拡張天板の収納

※拡張天板を収納する場合、拡張天板固定金具は使用しません。
→大切に保管してください。



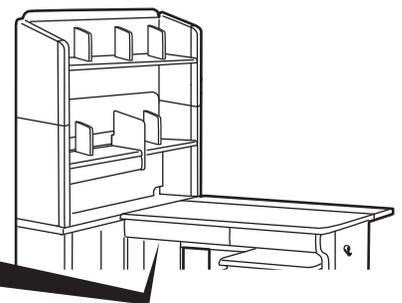
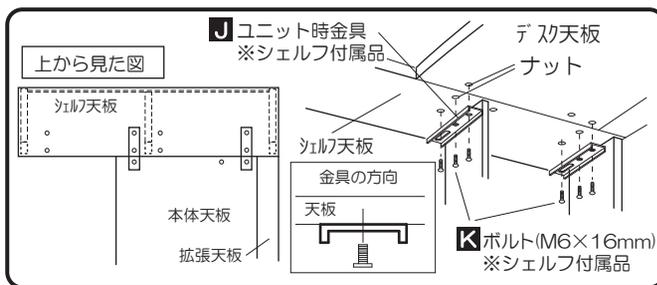
4 側板の背板、側板への取付け



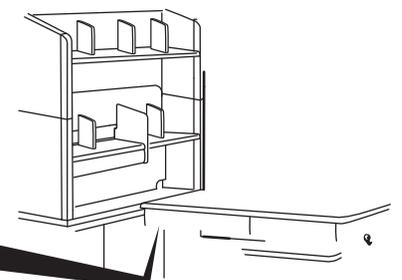
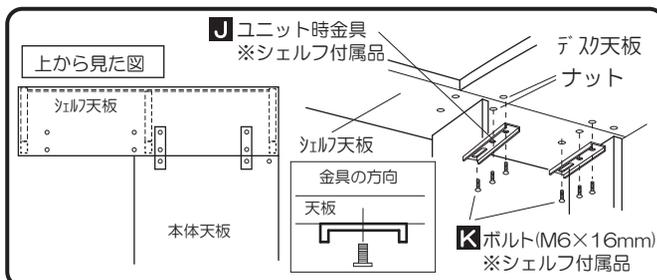
5 シェルフとデスクの組付け

※デスク本体とシェルフを組み立て、シェルフに付属しているユニット時金具（穴が3個ある金具）をボルト各3本（金具1個につき）を用いてシェルフに対してデスク天板を固定します。

○ 拡張天板を取り付けている場合



○ 拡張天板を取り付けていない場合



6 シェルフ中棚をデスク天板に設置する場合 (STEP2-2)

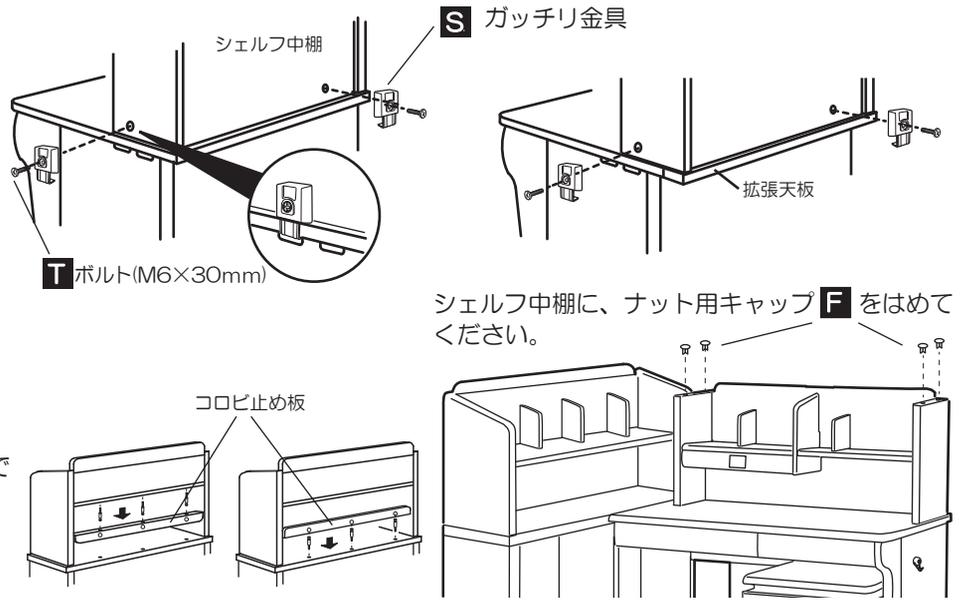
※ページ2 シェルフ組立 ⑤ の逆手順でシェルフを分割します。

ユニット型で、シェルフ中棚をデスク天板上に載せて使用する場合、シェルフ下棚と反対側の天板と中棚をガッチリ金具で止めます。同様に中棚背面と天板後部をガッチリ金具で止めます。拡張天板を使用しない場合はデスク側板の切欠きの前をガッチリ金具の金属部に合わせてください。

拡張天板使用時は、後部切欠きに位置を合わせてください。

※中棚背面のネジ穴は、2箇所ありますので下棚寄りのネジ穴で固定してください。

※ページ2 シェルフ組立時に取り付けたコロビ止め板を外し、シェルフ下棚に付け替えてください。

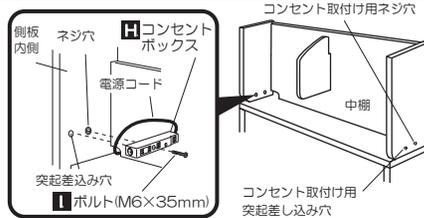


4 コンセントの取付け方法

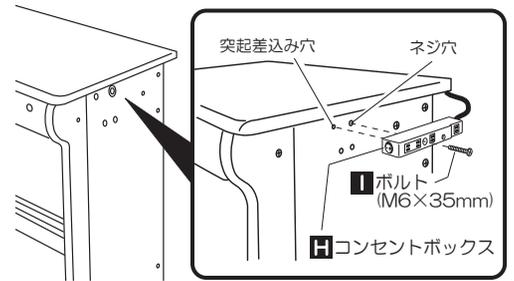
※コンセントボックスを取り付けない箇所の突起差込み穴には E 穴かくしキャップを、ネジ穴には F ナット用キャップをはめ込んでください。

■中棚へのコンセントの取付け

⊙コンセントを付けて使用する場合、シェルフ単独で使用しないでください。デスクとシェルフを連結した状態でご使用ください。⇒ 転倒し火災・ケガ・破損の原因になります。



■デスクへのコンセントの取付け



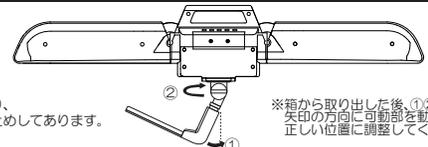
5 照明器具の取付け方法

※イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

■ライト付属品

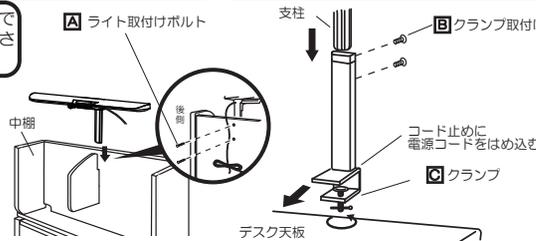


Aのボルトは最初から取り付けてあり、Bのボルトはクランプの後にテフ止めしてあります。

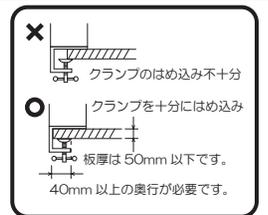


STEP1、STEP2-2、STEP3-2 の場合

⊙ライトを付けて使用する場合、シェルフ単独で使用しないでください。デスクとシェルフを連結した状態でご使用ください。⇒ 転倒し火災・ケガ・破損の原因になります。

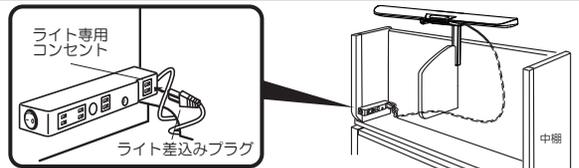


STEP2-1、STEP3-1 の場合



6 ライトとコンセントの結線

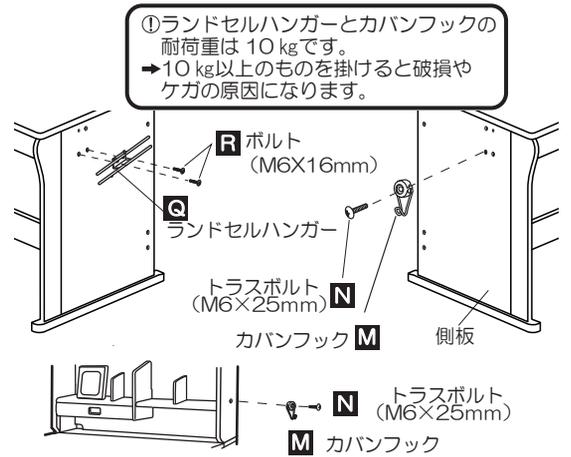
●コンセントボックスの一番奥のコンセントにライトの差込みプラグを差し込んでください。ライト専用コンセント以外のコンセントに、ライトの差込みプラグを差し込んだ場合コンセントボックスのスイッチでのライトの点灯・消灯はできません。



※コンセントボックスの先端のスイッチは、一側に押した状態がONです。OFFのままですと、ライト専用コンセントでの使用ができませんのでご注意ください。

7 ランドセルハンガーとカバンフックの取付け方

- ①デスク側板の左右いずれかに、**Q** ランドセルハンガーと **M** カバンフックをそれぞれの専用ボルトを用いて取り付けてください。
※ **Q** ランドセルハンガーは、中央の引っ掛け部が上になるようにして取り付けてください。
 - ② **Q** ランドセルハンガーと **M** カバンフックを取り付けない箇所のネジ穴には、**F** ナット用キャップをはめ込んでください。
※ **Q** ランドセルハンガーの使用方法については、別紙で付属しております取扱説明書の【ランドセルハンガーの使用方法】をご覧ください。
- ※ **M** カバンフックは、シェルフの左右側板中央にも取り付けることができます。取り付けない場合は、ネジ穴に **F** ナット用キャップをはめ込んでください。



8 ワゴンの組立て方法

※イラストは共通の為、現物と異なる場合があります。

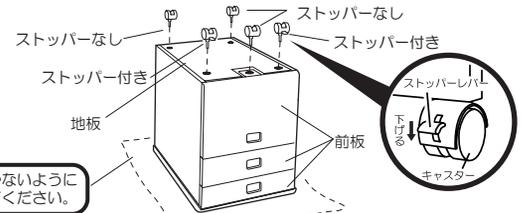
■キャスターの取付け

- ①地板の裏にキャスター4個を差し込んでください。前側にストッパー付きキャスター(2個)を取り付けてください。
- ②下段引出しの下キャスター取付け穴に、キャスター(ストッパーなし)1個をしっかりと差し込んでください。
●ワゴンはキャスターにより、自由に移動できます。
●移動を止めたい時は、ワゴンの前方両端のキャスターのストッパーレバーを押し下げてください。

ワゴン付属部品		
キャスター (5個入り) 仕切板 (下引出し用)	ストッパー付き	ストッパーなし
SZC9WC94G	WIN3PE52G	
 ×1セット	 ×2	 ×1

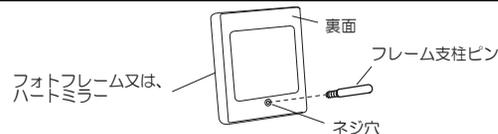
●キャスター1セットは、ストッパー付きが2個、ストッパーなしが3個となります。

①床にキズがつかないように毛布等を敷いてください。



9 フォトフレーム・ハートミラーの組立て

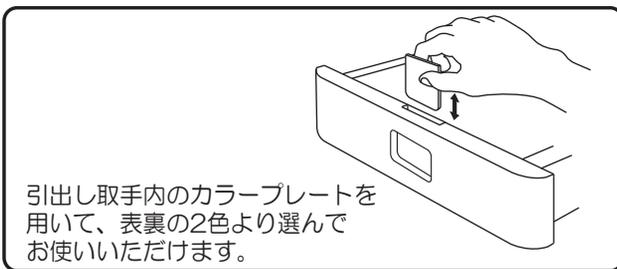
裏面のネジ穴にピンをねじ込んでください。



10 おかたづけキットの組立て

部品に同封しています説明書をお読みいただき、組み立てしてカギ付きの引出し内でご使用ください。

11 引出し取っ手カラープレートの使い方



分解と組替え方法

- 引越などで分解する必要がある場合は、この組立説明書の表紙のイラストのどのスタイルになっているかを確認いただき、そのスタイルの組立て方法の内容をよくお読みいただき、分解してください。
- スタイルを組替える場合は、この組立説明書の表紙のイラストのどのスタイルになっているかを確認いただき、そのスタイルの組立て方法の内容をよくお読みいただきながら、分解していただき、さらに表紙のイラストのどのスタイルにするかを決定のうえ、そのスタイルの組立て方法の内容をよくお読みいただき、組立てしてください。
- 分解や組替えの際には、部材や部品を紛失しないよう、十分注意してください。
- 分解や組替えがわかりにくい場合は、お買い上げの販売店にご相談いただくか、弊社お客様相談室にご相談ください。
- 組替え方法については、弊社ホームページに詳細を記載している場合がありますので、組み替えの際には一度ご確認ください。 <http://kagu.koizumi.co.jp/>